

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 7-5-2	事務事業名 公園遊具等修繕事業	所管部課 生活環境部 みどり公園課
----------------	--------------------	----------------------

施策コード 環1-2	施策名 みどりの空間の創出	施策目標 公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化をすすめ、目に映るみどりの創出をめざします。
---------------	------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	みどりの空間の創出を目指す中で安全で快適な公園利用を図るため、老朽化した遊具の早期改善を行い、計画的に取替及び補修工事を実施し、遊具の安全確保に努める。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等	
	・平成21年度は、旧田無地域対象の向台公園を含む13市立公園内の遊具等を改修する。 ・平成22年度は、21年度点検資料より決定する旧保谷地域対象の市立公園の遊具等を改修する。 ・平成23年度は、21・22年度点検資料より決定する市内全域の市立公園対象の遊具等を改修する。	
事業開始時期	平成21 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	事業費(A)			28,966	28,000	20,000	
内:国庫支出金・都支出金							
内:地方債		千円					
内:その他 ( )							
内:一般財源			28,966	28,000	20,000		0
所要人員(B)		人	0.52	0.52	0.52		
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	4,246	4,246	4,246		0
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	33,212	32,246	24,246		0
単位当たりコスト (E)=(D)/ ( 対象となる公園数 )		千円	2,555	1,791	202		#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	対象公園数(大規模、取替等)	目標値	箇所	13	18			
	対象公園数(小規模、修繕等)	目標値				120		
	(指標の説明 など) 21年度は20年度の遊具保守点検Dランク(対処が必要)の13公園、22年度は21年度の遊具保守点検Cランク(修繕または撤去が必要)の18公園を対象としている。市内全公園を対象としている。							
	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	一次 翌年の点検後ランク公園数	目標値	箇所					
		実績値						
	二次	目標値						
実績値								
(指標の説明 など) 翌年度の点検実績によるCランクの箇所数								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別な要望・意見が多少ある。</li> <li>・当市では現在のところ遊具による事故は発生していないが、国の事故報告によると点検不備に起因する事故の増加状況にあり、「17年 1件・18年 1件・19年 10件」とされている。</li> </ul>
	事業実施上における制約や 財源確保等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省の「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」より 公園管理者が老朽化遊具への対処法の明確化や点検体制の強化が必要と指導されている。</li> <li>・補助金の枠はなし</li> </ul>
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 7-5-2	事務事業名 公園遊具等修繕事業	所管部課 生活環境部 みどり公園課
----------------	--------------------	----------------------

施策コード 環1-2	施策名 みどりの空間の創出	施策目標 公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化をすすめ、目に映るみどりの創出をめざします。
---------------	------------------	--

### 【一次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>老朽化遊具への対処法の明確化や点検体制の強化は公園管理者としての市の責務である。遊具の劣化は直接生命の危険につながることから、市民の憩いの場である公園における安全性の確保という点で本事業の緊急性、必要性は高い。</p> <p>事業実施にあたっては、国土交通省の「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」を基に毎年発注している遊具点検委託資料を参考にしながら、遊具の点検・修理・取替を危険性の高いものから計画的に行っている。</p> <p>今後、10年単位で遊具の全体的な見直しを行い、定期点検や計画的な修繕・取替を着実に実施していくために、財源確保が必要とされる。また、市民に対し現状を把握していただくため、ホームページや立看板等で周知を図り実施する。</p>
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>公園を市民の安全な利用に供するためには、老朽化した遊具等の日常点検による早期発見と、修繕等による適切な対処が不可欠である。これまでに実施した点検の結果、改善の必要性を指摘された遊具等が数多くある現状を考えると、本事業の緊急性は高く、早期の事業化と適切な執行が求められる。</p> <p>今後は、耐用年数を踏まえた計画的な取組みを継続する一方で、あわせて公園を利用する市民ニーズの把握にも努め、遊具そのものの必要性や適切な配置についても検証していく必要がある。</p>
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>公園遊具の劣化は大事故につながる可能性が高く、これまでの点検結果をみても改善の必要性がある遊具等が多数あることから、本事業は早期に実施すべきである。</p> <p>実施にあたっては、国の指針やこれまでの点検結果をもとに、危険性の高いものから計画的に実施するとともに、利用者のニーズを踏まえた遊具の適正配置についてもあわせて検討されたい。</p>